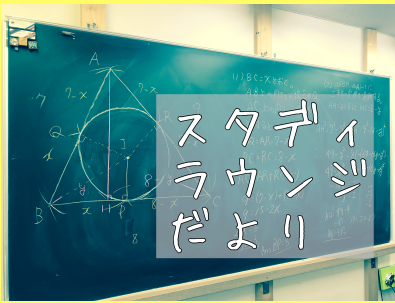




令和元年11月25日号
発行人
共生舎 高橋 慎吾

Published on 25st Nov, 2019
Author
Shingo Takahashi (Kyouseisha)



11月学力テストは難化したのか？

以前より、学習指導要領改定については、この教室だよりを通してお話して参りましたが、11月の学力テストでは少しその前兆があったように感じられます。

11月学力テスト、結構ダメだった！という感想を聞きますが、それもそのはずです。実は、授業を真面目に聞いてワークに取り組めば、という考えでは到底解けないものもありました。

授業もワークも真面目にやるのが当たり前で、その上で学んだことをどう柔軟に使う問題解決をするか？それが問われ始めたように思います。難化したといえばそうかもしれませんが、逆に「決まり切ったパターン」とらわれない学生さんが、自分の中で最高得点を記録したというケースもあるので、一概に難化したとは言にくいように感じます。

新要領は「面倒臭い」のか？

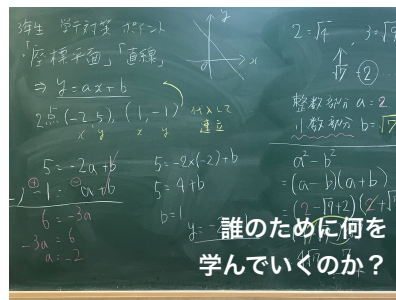
新要領では、現行よりも高学年の内容が前倒しになるものもあり（たとえば英語では、仮定法過去が高1から中3へ）、この部分だけ見ると「面倒臭い」と感じる学生さんも多いことと思います。

それどころか「授業もワークも真面目にやって当たり前って何だよ！ただでさえ一番遊びたい時期に、一番物事がつまっている…」という学生さんも、少なからずいるのではないかと思います。

でも実は、一つ大きなメリットがあります。それは「社会で生きる考え方に近づける」ということです。

たしかに、暮らしの中で、物体の自由落下と重力加速度などをいちいち考えて暮らしているという人は多くないかもしれませんが、国際化が進んでいるとはいっても、未だに日常会話は日本語で、それも完全な文法を用いているわけではありません。

しかし、知識や経験を関連づけて考えることで、覚えるべきことがらの量は圧縮されることになるでしょう。それに、暮らしに活かされる学びが近づいてくるので、無駄と感ずることも少なくなってくることでしょ。



最近の授業から

「来年から教育制度が変わるって、知ってるかな？」

そんな問いかけをしたところ、小学生はなんとなく知っていて、中学生はほぼ知らないという反応でした。

そして、どのように変わるのかまで知っている塾生さんは、ほぼ皆無でした。無論、一方的に教わるだけでなくということも。

「では、今度の制度で、みんながもっと英語に慣れ親しんで、使えるようにしなければとなります。みんなはどう思うかな？みんなが高度な英語を使えるべきだと思うかな？」

反応は、全員「そうとは思わない」。

できる人だけやればいい。自分の適正に合うならやればいい。という反応でした。

誰かにやってもらうのではなく

次に、こんな問いかけをします。

「人口がどんどん減っていく時代で、答えなしにいまの暮らしを維持出来るでしょうか」

いささか衝撃的だったのかもかもしれません。みんな一度、手を止めて目を点にして、こちらを向きました。そして、みんなの答えは「いいえ」でした。

「そして、外国の方がどんどん日本にきています。一緒に働くことになります。英語はどうでしょう」

もちろん、「ここは日本だ。日本語を最初に使わなければ」というのも一つの答えでしょう。外国の方も日本語もある程度学ば姿勢で来ています。

でももっと大事なことは、「自分側に相手を受け入れる心があるか？」ということです。受け入れるには、知らなかったことを教えてもらうという謙虚な心も必要になります。そして、そのためには、ある程度の知識と、それを組み立てて話す力が必要です。

それには、やはり今学んでいることを基礎として、自分のことをきちんと表現することも必要です。自分のために学ぶというのは、そこが基本となるわけですから。

編集後記

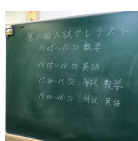
誰かに言われたからやる、というのは、大人になってからものすごく苦労します。でも、自分からやるようになるには、健全な自信が必要です。

健全な自信は、自分自身のことをよくわかっていて、そして他者を受け入れつつ自分も受け入れてもらえるようにすることで培われるものです。

「自分はここはできるから頑張るけど、ここが苦手だから、**できる範囲でかまわないので**そのときはよろしく」そういった信頼関係が大切だと思います。

しかし、親子や親友など、関係性が近くなれば近くなるほど、「言わないでもわかってよね！」という思いが働いてしまいがちです。

だからこそ、親しき仲にも「距離感」あり。それが自分からいろいろと知的にも精神的にも育っていくカギになると感じています。



冬季講習の開催について

今回の冬季講習は、月・火・木・土で開催致します。詳細は別途ご案内致しますが、日程と時間帯は次の通りと致します。

平日：17:00～17:50

土曜：15:00～15:50 / 16:00～16:50

開催日は下記9日間、11コマで、
下線は土曜日です。

12月…26日、28日、30日

1月…6日、7日、9日、11日、

13日、14日

今回の講習は、受験生向け枠を設けていますが、なお、講習期間中も、夜間の通常授業があります。教材ご希望の方はお気軽にお申し付けくださいませ。